青森県自然公園公式サイト
http://www.shirakami-visitor.jp/aomoris-nature-parks

青森県の自然公園

青森 荘厳美景

Guide book

未来へつなぐ、悠久の四季彩

01
萱野高原の天の川
十和田八幡平国立公園

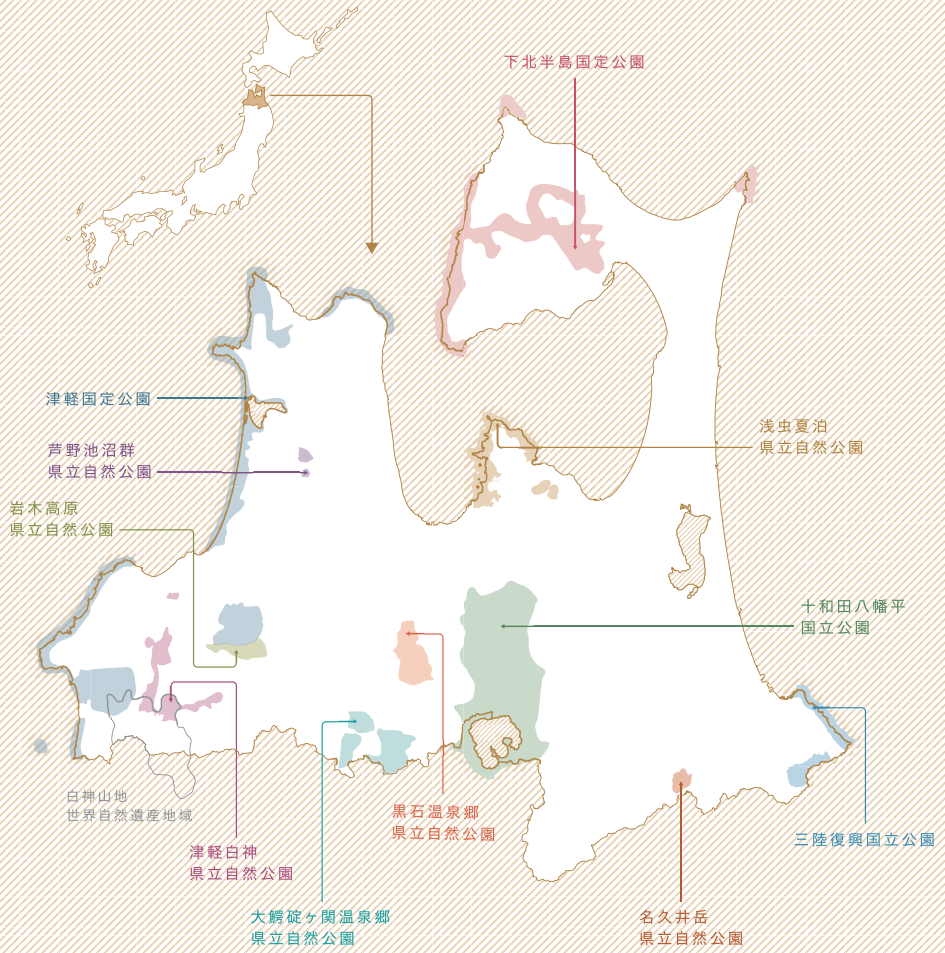
青森県は北の秘境だ。春は花々が芽吹き、夏は海が青く輝く。
そして秋に木々が赤く染まると、やがて白銀の冬を迎える。
偉大な自然が培った「美景」に心を奪われる。
時間をかけて山道や浜辺を歩いて自然と対話すると、自然への敬意と偉大さを知ることができる。

感じる、自然への敬意

青森 荘厳美景

青森県の自然公園

青森県は三方を海に囲まれ、
日本海側と太平洋側では気候や地形が異なるため、
様々な景観や植物を見ることができます。
県内に11か所ある自然公園は、
優れた風景を楽しむことができます。



国立公園

十和田八幡平
国立公園

三陸復興
国立公園

国定公園

下北半島
国定公園

津軽
国定公園

県立自然公園

浅虫夏泊
県立自然公園

大鰐碇ヶ関温泉郷
県立自然公園

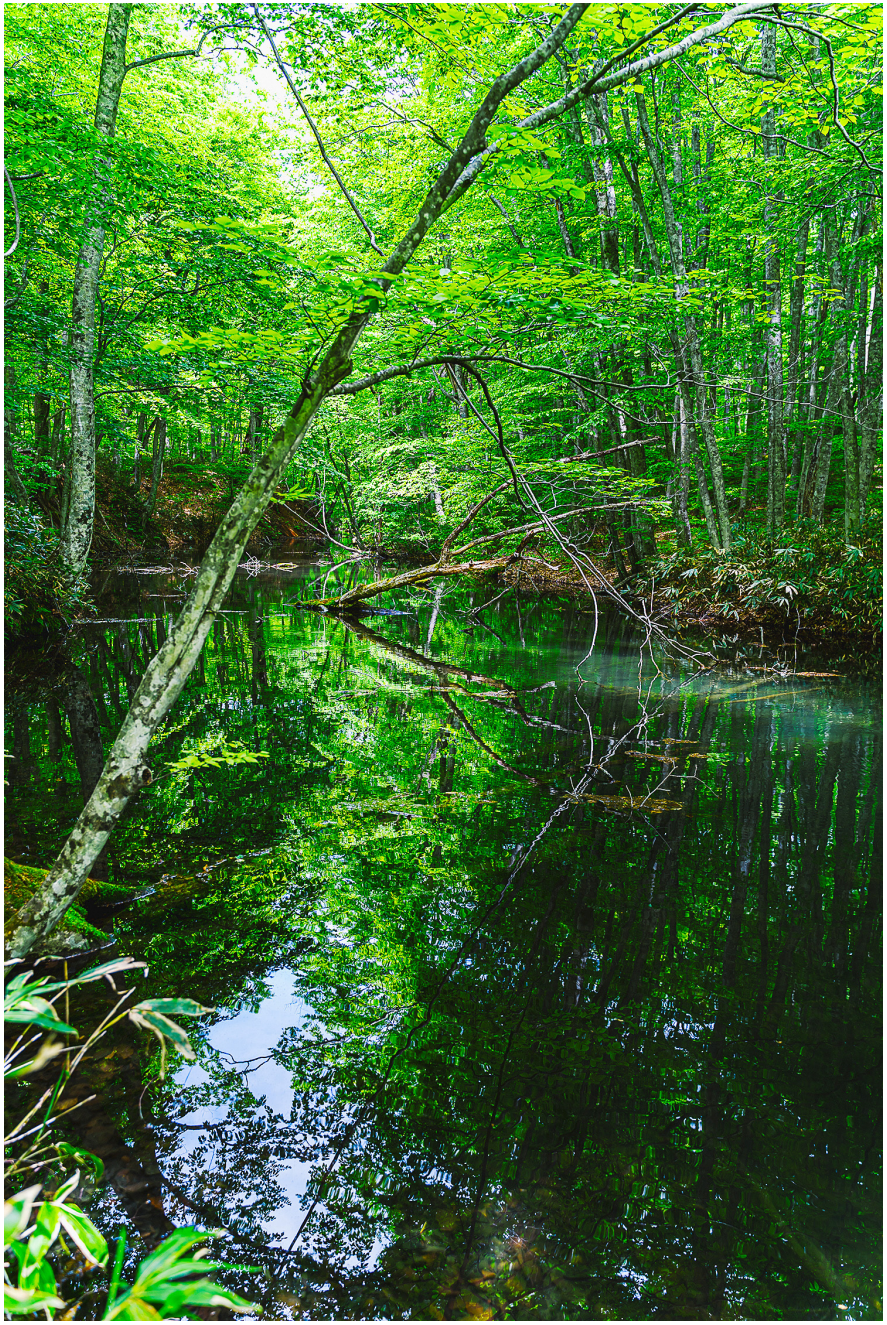
名久井岳
県立自然公園

芦野池沼群
県立自然公園

黒石温泉郷
県立自然公園

岩木高原
県立自然公園

津軽白神
県立自然公園



青森・岩手・秋田県にまたがる十和田八幡平国立公園。十和田湖及び奥入瀬渓流は、国の特別名勝及び天然記念物にも指定されている。春は奥入瀬渓流の新緑、秋には蔦沼などの紅葉の景色を求め、毎年多くの観光客が訪れる。冬になると八甲田山の幻想的な樹氷を見ることができ、四季を通じて変化に富んだ自然を堪能できる。

昭和11年2月1日指定
38,358ha（青森県分）
関係市町村／青森市、十和田市、黒石市、平川市

自然公園の植物

ニッコウキスゲ

ワタスゲ

キンコウカ

モウセンゴケ

東日本大震災で被災した三陸地域の復興に貢献するために創設された、三陸復興国立公園。青森県八戸市にある種差海岸は、全域にわたって奇岩怪石の岩浜と砂浜が続き、ハマギクをはじめ500種類以上の山野草を鑑賞できる。海岸にはウミネコの繁殖地としても有名な蕪島があり、階上町の階上岳はヤマツツジが咲く人気のスポットになっている。

平成25年5月24日指定
2,423ha（青森県分）
関係市町村／八戸市、階上町

自然公園の植物

ヤマツツジ

ハマギク

ミチノクフクジュソウ

青空に映える白亜色の尻屋崎灯台から、津軽海峡と太平洋が一望でき、辺り一帯には潮風にたてがみをたなびかせて佇む寒立馬の姿も。日本三大霊場として知られる恐山や、激しい荒波が削り上げた奇岩群がそびえ立つ仏ヶ浦など、神秘的な魅力を放つスポットがある。下北半島国定公園には、厳しくも美しい本州最北ならではの自然の原風景がそこにある。

昭和43年7月22日指定 18,641ha
関係市町村／むつ市、大間町、東通村、佐井村

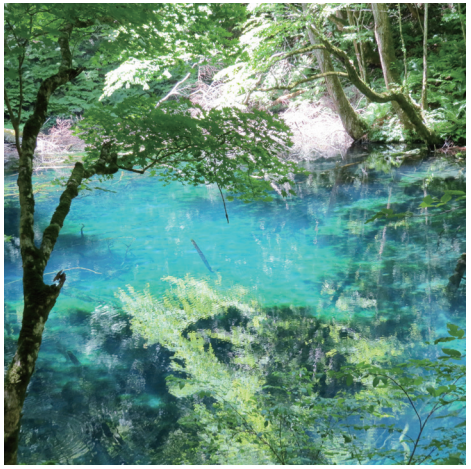
自然公園の植物

エンレイソウ

トキソウ

スカシユリ

ハマナス



津軽半島北部から秋田県境にかけての沿岸地域、岩木山及び湖沼などからなる津軽国定公園。世界自然遺産白神山地の一部である白神岳や青池を含む十二湖、高野崎や大戸瀬崎などに代表される海岸段丘地形は、変化に富んだ自然風景を見ることができます。また、青森県最高峰の岩木山（標高1,625m）は山岳信仰の場として多くの人が訪れています。

昭和50年3月31日指定
25,966ha
関係市町村／弘前市、
五所川原市、つがる市、
外ケ浜町、今別町、中泊町、
鰺ケ沢町、深浦町

自然公園の植物

ハクサンチドリ

イワヒゲ

タニウツギ

ニッコウキスゲ

17 | 月夜のあとに・・・ | 森山海岸

18 | 沸き壺の池 | 十二湖　19 | 木漏れ日の中で | 十二湖に生息する「アカショウビン」

20 | ニッコウキスゲの群生 | ベンセ湿原

陸奥湾を望む浅虫温泉には、海に浮かぶように湯の島、裸島、鴎島が点在する。湯の島はカタクリの群生が見られ、葉も花も普通のものより倍近く大きいというのが特徴だ。そして陸奥湾に突き出ているのが、一周約45キロの夏泊半島。東端には特別天然記念物のハクチョウ飛来地、浅所海岸がある。風光明媚な景色とオオハクチョウの美しさに、時間が経つことさえ忘れてしまう。

昭和28年6月10日指定　4,964ha
関係市町村／青森市、平内町

自然公園の植物

キクザキイチゲ

ツバキ

エゾエンゴサク

カタクリ

約800年の歴史を持つ大鰐温泉郷。その景色を見下ろす茶臼山公園は春になると、眩いほど鮮やかな、1万本を超えるツツジに覆われる。碇ヶ関温泉郷にある三笠山公園は紫陽花や紅葉の名所で、温泉郷と周囲の山々を望む眺望は素晴らしい。自然公園一帯は天然杉に包まれ、山奥には巨石「石の塔」と寄り添う杉の木に圧倒される。

昭和28年6月10日指定
6,730ha
関係市町村／
平川市、大鰐町

自然公園の植物

ツツジ

アジサイ

ナノハナ

24 | 碇ヶ関全景 | 三笠山公園

25 | 色鮮やかな里山 | 茶臼山のツツジ

26 | 秋色に染まる | 茶臼山

27 | 山頂より見上げる | 巨石と天然スギの巨木

南部地方で古くから「信仰の山」として崇められてきた名久井岳。山の中腹には名刹・白華山法光寺があり、参道は「千本松」の並木が続き、境内には日本最古の仏舎利を祀る承陽塔（三重の塔）が立つ。静寂の中に佇むと心が洗われるようだ。長谷ぼたん園では、5月から6月にかけて、ぼたんの花が華麗に咲き誇る。

昭和31年10月25日指定
1,076ha
関係市町村／三戸町、南部町

自然公園の植物

ヒカゲスミレ

シャクヤク

ヤマトラノオ

ウスザキスミレ

28 | 南部の霊峰 | 名久井岳・秋

29 | 承陽塔 | 法光寺・三重の塔

30 | ぼたんまつり | 長谷ぼたん園

31 | 岳の儚い | 法光寺近くのアゲハ蝶

芦野池沼群県立自然公園は、芦野湖の名で知られる五所川原市の藤枝ため池と、中泊町にある大沢内ため池という２つのため池を中心に成り立つ。広大な津軽平野の水田を維持する水瓶としてだけでなく、水生植物が群生し、渡り鳥が羽を休める自然環境が残る。春には芦野公園に桜が咲き誇り、津軽鉄道が花のトンネルを駆け抜ける光景は心に刻まれるに違いない。

昭和33年10月14日指定 612ha
関係市町村／五所川原市、中泊町

自然公園の植物

ソメイヨシノ

ハス

スイレン

ウメ

昭和33年
10月14日指定
5,100ha
関係市町村／
黒石市、平川市

浅瀬石川の恩恵を存分に受ける黒石温泉郷県立自然公園。八甲田山系を源にした水は、険しい山並みを流れ、浅瀬石川ダムへ注がれる。流域にはいくつかの温泉が点在し、黒石温泉郷が形成されている。中でも「中野もみじ山」の燃えるような赤は人々を魅了してやまない。不動橋からのぞく不動の滝と紅葉のコントラストは絵画のように美しい。

自然公園の植物

ツリフネソウ

キツリフネ

35 | 燃える不動橋 | 中野もみじ山

36 | 不動の滝 | 中野もみじ山

37 | 緑萌える | 浅瀬石川ダム

38 | 里山の秋 | 中野もみじ山

長い間信仰の山だった霊峰・岩木山の南麓に広がる岩木高原県立自然公園。岩木山神社の歴史は古く、鬱蒼と茂る杉木立と調和した荘厳さは「奥の日光」とさえ言われている。また、春には高原の桜林公園から総延長約20キロにわたり「世界一の桜並木」と呼ばれる6,500本のオオヤマザクラが岩木山を背景に花絵巻を繰り広げる。

昭和33年10月14日指定
2,587ha
関係市町村／弘前市

自然公園の植物

ヤマザクラ

渓谷美と滝に魅了される津軽白神県立自然公園。くろくまの滝から注がれた水がゆったりと流れる赤石渓流は大自然を気軽に味わえる。対照的に怖さも覚えるほどの自然を教えてくれるのが暗門渓流。険しい岩肌をつたって遡上すると、3つの瀑布からなる暗門の滝が出迎えてくれる。どちらも8,000年前から変わらない白神山地の恩恵から生まれた奇跡の光景だ。

昭和56年7月7日指定
5,341ha
関係市町村／鰺ケ沢町、西目屋村

自然公園の植物

ギンリョウソウ

フクジュソウ

イワウチワ

ヒトリシズカ

交通アクセス

十和田八幡平国立公園	十和田湖／JR新青森駅より JRバスで、約3時間10分（夏季）、約4時間（冬季）
三陸復興国立公園	種差海岸／JR種差海岸駅より 徒歩で、約5分
下北半島国定公園	尻屋崎／下北交通バス尻屋崎停留所より 徒歩で、約20分（冬季運休）
津軽国定公園	十二湖（青池）／弘南バスで奥十二湖停留所より 徒歩で、約10分（冬季運休）
浅虫夏泊県立自然公園	夏泊半島（大島）／青い森鉄道小湊駅より 車で、約20分
大鰐碇ケ関温泉郷県立自然公園	茶臼山公園／JR奥羽本泉大鰐温泉駅より 徒歩で、約15分
名久井岳県立自然公園	名久井岳／青い森鉄道諏訪ノ平駅より 車で、約10分
芦野池沼群県立自然公園	芦野公園／津軽鉄道芦野公園駅より 徒歩で、すぐ
黒石温泉郷県立自然公園	中野もみじ山／弘南バス中野神社前停留所より 徒歩で、約1分
岩木高原県立自然公園	岩木山神社／弘南バス岩木山神社前停留所より 徒歩で、すぐ
津軽白神県立自然公園	暗門の滝／西目屋村役場より タクシーで、約30分（冬季通行止め）

※交通アクセスは、諸般の事情により変更となる場合があります。

「将来に残したい、守りたい青森県の自然公園写真募集」

選考写真

01

萱野高原の天の川 | 堤 彰

02

輝く秋 | 工藤 和子

03

新緑が映える | 堤 彰

04

早春の八甲田 | 中山 隆志

07

水辺のハマギク群落 | 北山 隆一

08

ヤマツツジ咲く大開 | 北山 隆一

09 圧巻の一斉飛び立ち | 北山 隆一

10 恵み | 中田 亮

12 尻屋崎灯台からの眺め | 堤 彰

17 月夜のあとに··· | 佐藤 拓人

18 沸き壺の池 | 中山 隆志

19 木漏れ日の中で | 佐藤 拓人

21 光る翼 | 堤 彰

22 眺望浅虫 | 堤 彰

23 夏泊半島のカタクリ | 堤 彰

31 岳の儚い | 工藤 茂雄

32 残したい津軽鉄道と桜の景色 | 畑山 由美子

35 燃える不動橋 | 工藤 和子

36 不動の滝 | 工藤 和子

42 赤石渓流 | 相馬 勉